

**Technology to Inspire Innovation**

**2016年度第3四半期  
(2016年10月~12月)  
決算補足資料**

**2017年1月25日**

**6807 日本航空電子工業株式会社**

## 事業環境

- ▶ 11月中旬以降、急激なドル高・円安に為替市場が急変
- ▶ 世界的なスマートフォン市場の成熟化の中でも一部中国メーカーの好調は継続。自動車生産・販売は地域・車種毎にばらつき。産機・インフラ市場では厳しさが継続

## 当社業績

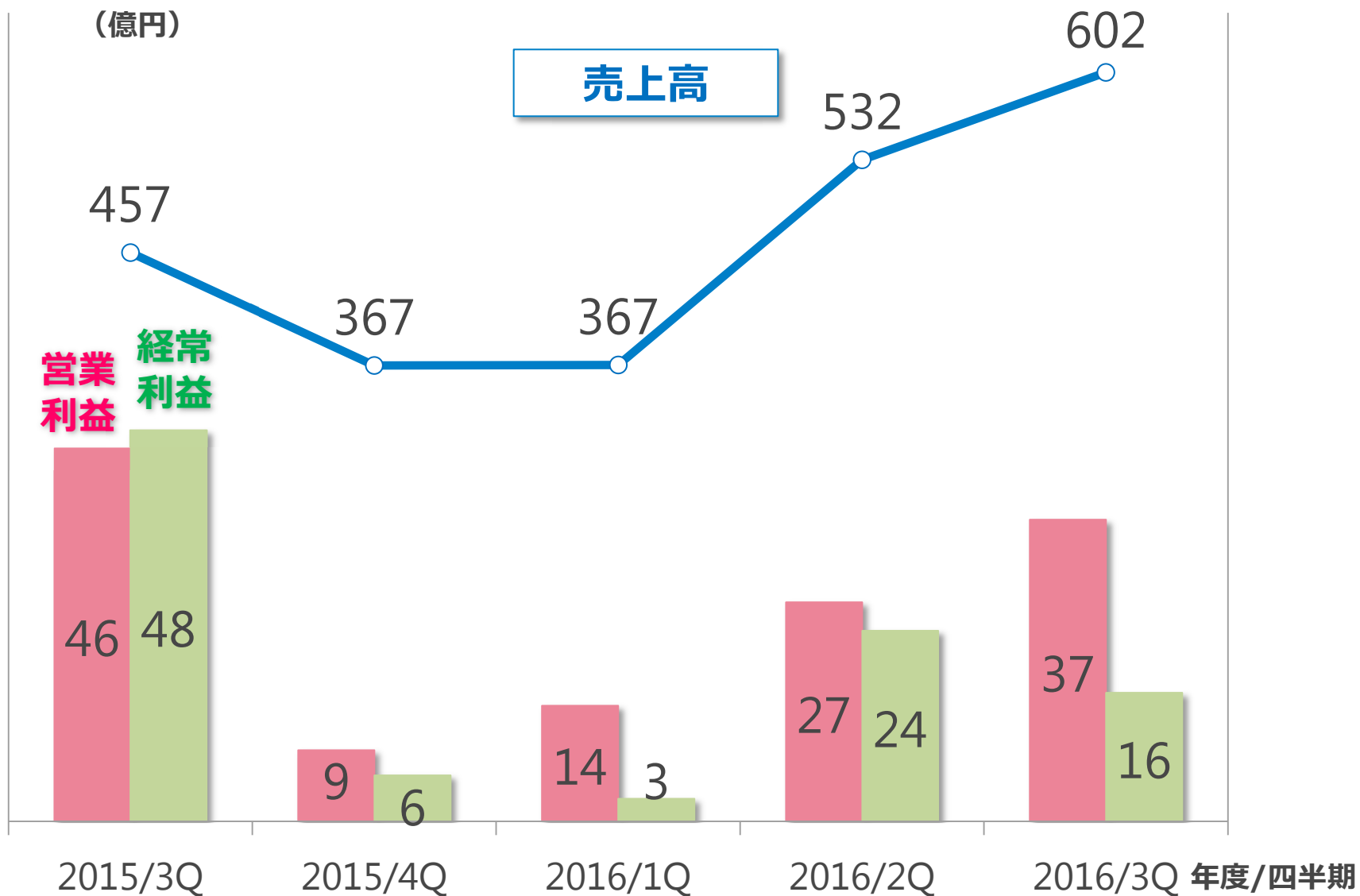
- ▶ 売上高は前年同期比（15/3Q比）、前期比（16/2Q比）とも大きく増加。特に携帯機器向けコネクタが成長を牽引
- ▶ 営業利益は製品ミックスおよび為替の影響により前年同期比では減益となったものの、前期比では確実に改善
- ▶ 四半期後半の急激な為替変動により為替差損が発生

2016年度通期業績見通しには変更はありません

	2015年度3Q (15年10~12月)	2016年度2Q (16年7~9月)	2016年度3Q (16年10~12月)	前年同期比 3Q16/3Q15		前四半期比 3Q16/2Q16	
	(億円)	(億円)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
売上高	457	532	602	145	132%	70	113%
営業利益 対売上比	46 10.1%	27 5.1%	37 6.2%	-9	81%	10	138%
経常利益 対売上比	48 10.6%	24 4.4%	16 2.6%	-33	33%	-8	67%
純利益 対売上比	36 7.9%	18 3.3%	11 1.8%	-25	31%	-6	63%
期中平均レート (円/USD)	121.5	102.4	109.4	-12.1		7.0	

※ 金額は億円単位に四捨五入しております。

# 四半期売上・利益推移



# 全社市場別売上高

	2015年度3Q (15年10~12月)		2016年度2Q (16年7~9月)		2016年度3Q (16年10~12月)		前年同期比 3Q16/3Q15		前四半期比 3Q16/2Q16	
	(億円)	構成比	(億円)	構成比	(億円)	構成比	(億円)		(億円)	
携帯機器	185	40%	273	51%	342	57%	157	185%	69	125%
自動車	177	39%	157	30%	169	28%	-8	95%	12	108%
産機・インフラ	57	12%	63	12%	61	10%	4	107%	-2	97%
その他	38	8%	38	7%	30	5%	-8	80%	-8	80%
計	457	100%	532	100%	602	100%	145	132%	70	113%

国内	131	29%	151	28%	139	23%	8	106%	-12	92%
海外	326	71%	381	72%	463	77%	137	142%	83	122%

※ 金額は億円単位に四捨五入しております。

	2015年度3Q (15年10~12月)		2016年度2Q (16年7~9月)		2016年度3Q (16年10~12月)		前年同期比 3Q16/3Q15		前四半期比 3Q16/2Q16	
	(億円)	構成比	(億円)	構成比	(億円)	構成比	(億円)		(億円)	
コネクタ	408	89%	475	89%	557	93%	149	137%	82	117%
UIS	21	5%	20	4%	21	4%	0	101%	2	108%
航機	27	6%	35	7%	22	4%	-5	82%	-13	63%
その他	2	0%	2	0%	2	0%	0	105%	0	108%
計	457	100%	532	100%	602	100%	145	132%	70	113%

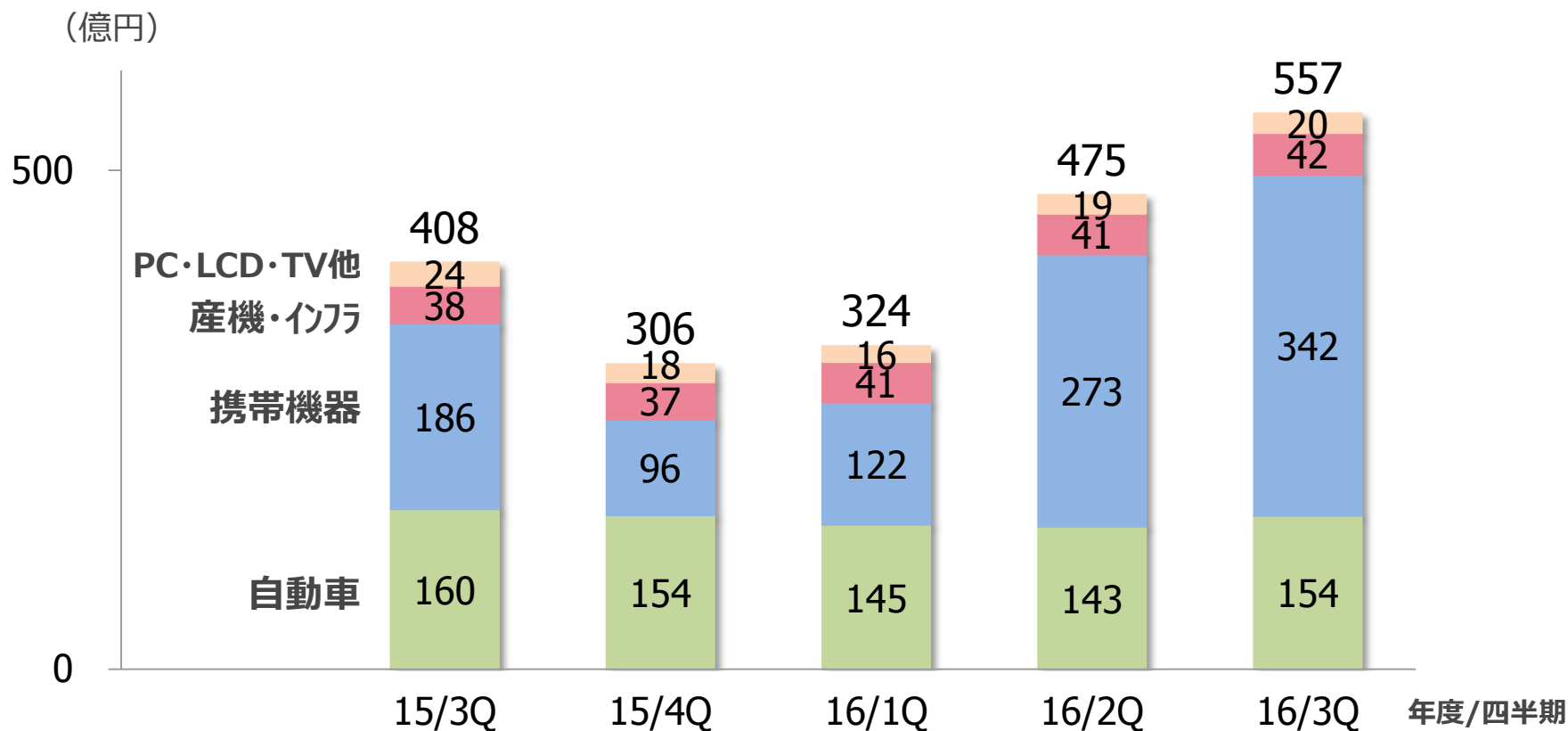
※ 金額は億円単位に四捨五入しております。

# 事業部門別営業利益

	2015年度3Q (15年10~12月)		2016年度2Q (16年7~9月)		2016年度3Q (16年10~12月)		前年同期比 3Q16/3Q15		前四半期比 3Q16/2Q16	
	(億円)		(億円)		(億円)		(億円)		(億円)	
コネクタ	56	13.7%	37	7.8%	48	8.7%	-7	87%	11	130%
UIS	3	13.3%	2	8.2%	2	7.5%	-1	57%	-0	99%
航機	-2	-7.1%	-1	-2.7%	-3	-14.1%	-1	-	-2	-
配賦不能他	-10	-	-11	-	-10	-	1	-	1	-
計	46	10.1%	27	5.1%	37	6.2%	-9	81%	10	138%

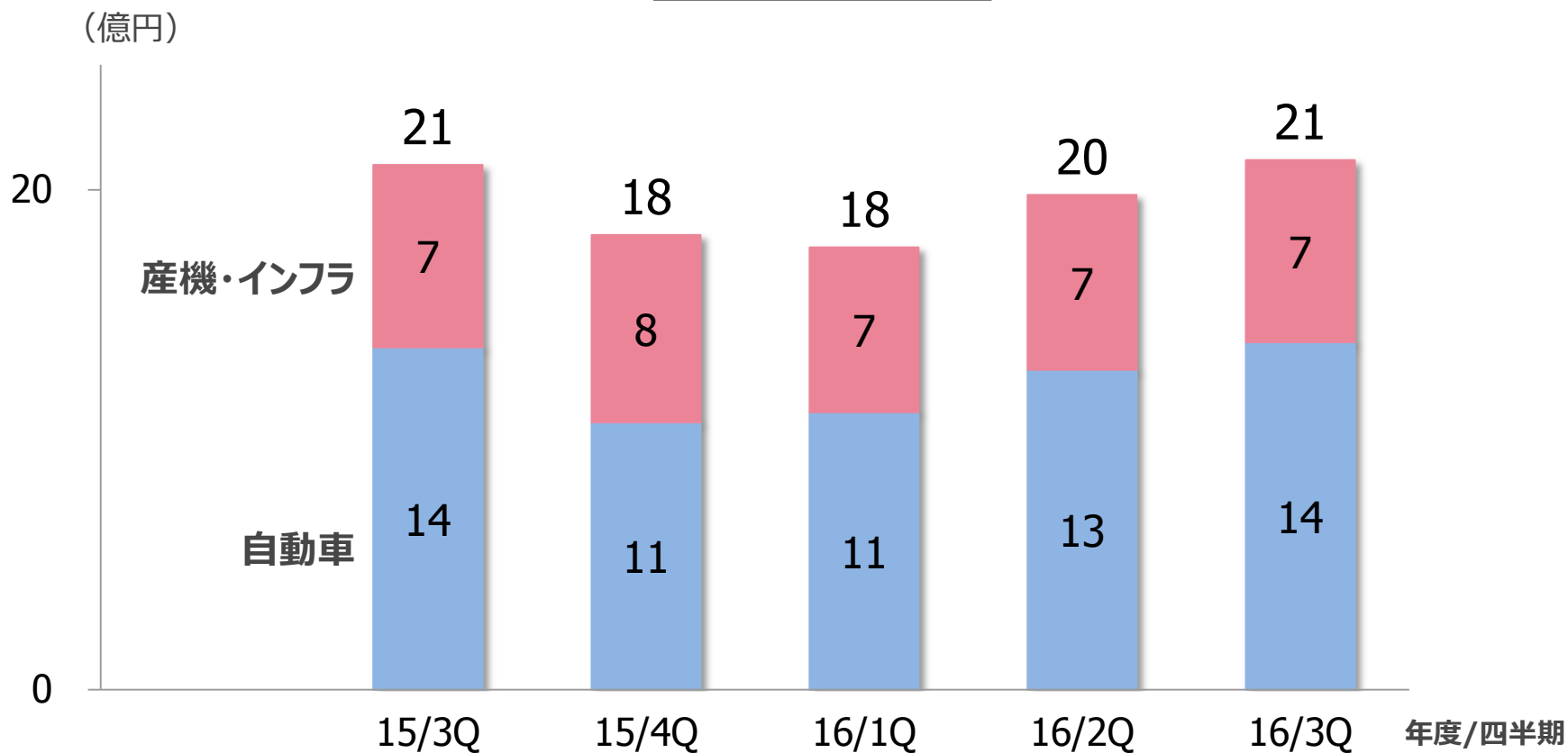
- ※ 各四半期の(%)は売上高営業利益率。
- ※ 前年同期比・前四半期比の(%)は伸長率。
- ※ 金額は億円単位に四捨五入しております。

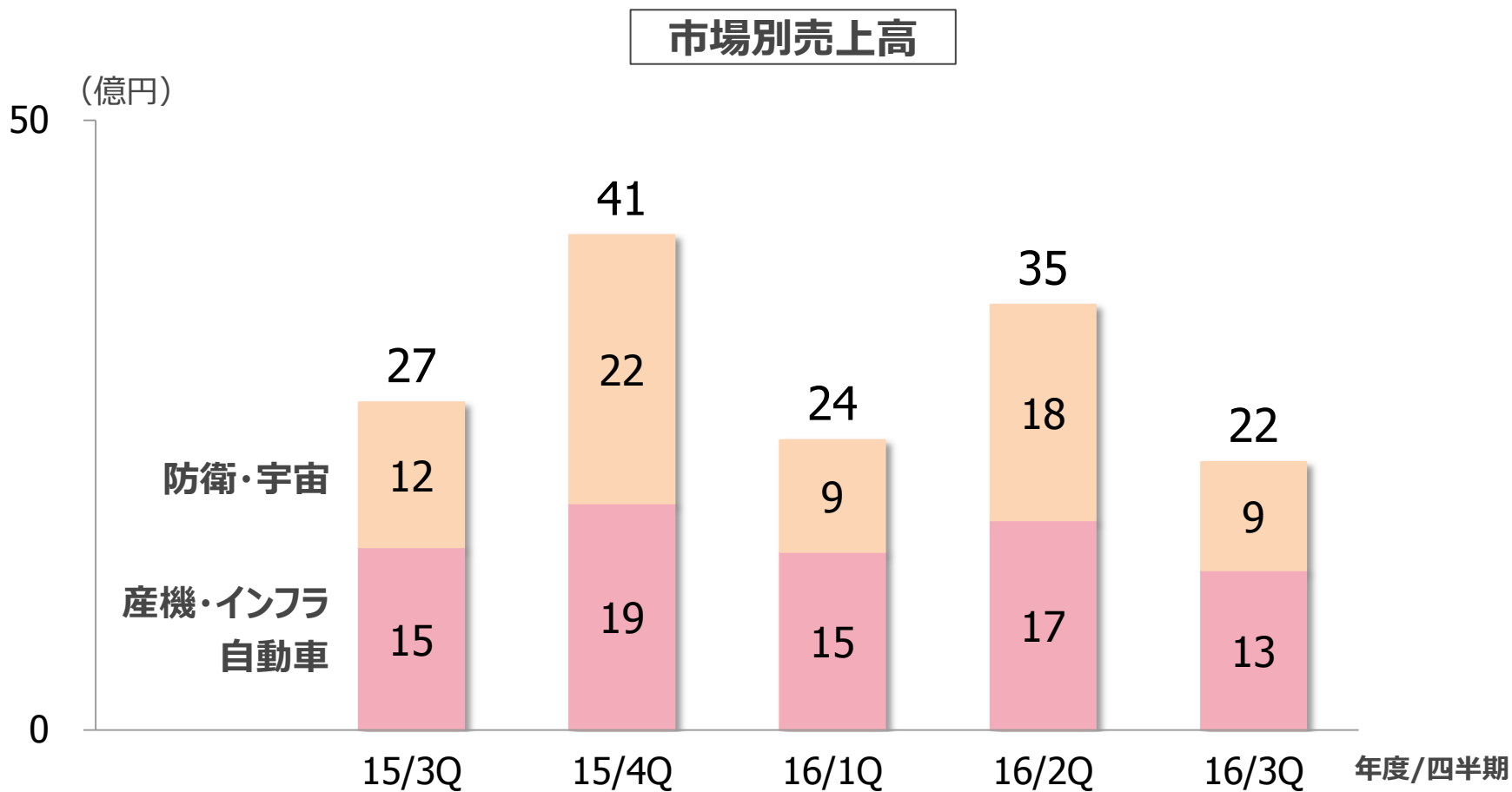
## 市場別売上高





## 市場別売上高





## 航機事業

※IMU (慣性計測装置 : Inertial Measurement Unit)

### MEMSセンサを採用した小型IMUを開発

建設や農業分野において、人材不足が深刻化し、省人・自動化による作業効率の向上が求められる中、情報化施工、スマート農業等の新しい取り組みが加速しています。こうした建設機械や農業機械などの自動化には動き、姿勢、位置など、精度の高い情報が重要になっております。

当社では航空機用慣性航法システム等の技術を応用すると同時に、MEMSセンサを採用することで、小型・低価格かつ高精度な小型IMU「JIMS-80S」を開発し、製品化を進めております。



## CSR・環境

### 日本政策投資銀行の環境格付において最高ランクを取得

株式会社日本政策投資銀行が実施する「DBJ 環境格付」において、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を、当社として初めて取得しました。

今回の格付評価では、当社が営業活動から製造プロセス、さらに取引先様まで含めた事業活動全般において環境活動を実践し、先進的な取組みを推進している点が評価されました。



## お知らせ

### 日本電気株式会社による当社株式に対する公開買付け完了のお知らせ

2016年11月29日～2017年1月17日に実施の公開買付の結果、日本電気株式会社による当社株式保有割合は50.77%となり、当社は2017年1月23日付けで日本電気株式会社の連結子会社となりました。

詳細は1月18日付プレスリリースをご覧ください。URL) [http://www.jae.com/jp/ir/pdf/20170118\\_00.pdf](http://www.jae.com/jp/ir/pdf/20170118_00.pdf)

Technology to Inspire Innovation

**JAE**

#### <注意事項>

本資料に記載されている当社および連結子会社（以下JAEと総称します）の計画、戦略および業績見通し・目標は2017年1月25日現在の予測・目標であって、リスクや不確定な要素を含んでおります。

本資料に記載されている目標は予想ではなく、将来の業績に関する経営陣の現在の予想を反映したものでもありません。むしろ、経営陣が事業戦略の実行を通じて達成しようとする目標であります。

実際の業績は、様々な要因により、見通し・目標等と大きく異なる結果となりうることを予めご承知願います。実際の業績等に影響を与える重要な要因としてはJAEの事業領域を取り巻く日本・欧米・アジア等の政治・経済情勢、市場におけるJAE製品（リフト製品を含む）に対する需要変動、競争激化による価格下落圧力、および競合各社に打ち勝ち供給し続ける能力、海外市場における事業拡大能力、事業活動に関する法規の変更やその不透明さ、潜在的な法的責任、為替レートなどがありますが、これら以外にも様々な要因が有り得ます。世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷などにより、実際の業績等が経営目標その他の見通しと異なる結果となる可能性もあります。将来予測に関する記述は、その日現在のものであることをご承知おきください。

新たなリスクや不確定要因は随時発生することが明らかなですが、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、リスクや不確定要因がある為、将来予測に関して記述されている内容が実際には起こらない場合もあります。これらの記述に全面的に依拠することの無きようお願いいたします。

※ 本資料では、原則として金額は億円単位に四捨五入しておりますので、個別数値と合計値・増減額が一致しない場合があります。

# [補足資料] 16年度第3四半期累計決算概要

	2015年度 第3四半期累計 (2015年4~12月)		2016年度 第3四半期累計 (2016年4~12月)		前年同期比	
	(億円)	売上高比 (%)	(億円)	売上高比 (%)	(億円)	伸長率 (%)
売上高	1,428		1,501		72	105%
営業利益	171	11.9%	79	5.2%	-92	46%
経常利益	164	11.5%	42	2.8%	-122	26%
純利益	121	8.5%	32	2.1%	-89	27%
期中平均 為替レート (円/US\$)	121.7		106.6		-15.1	

※ 金額は億円単位に四捨五入しております。

# [補足資料] 市場別売上高（第3四半期累計）

	2015年度 第3四半期累計 (2015年4~12月)		2016年度 第3四半期累計 (2016年4~12月)		前年同期比	
	(億円)	構成比 (%)	(億円)	構成比 (%)	(億円)	(%)
携帯機器	610	43%	737	49%	127	121%
自動車	519	36%	484	32%	-35	93%
産機・ インフラ	184	13%	184	12%	0	100%
その他	115	8%	95	7%	-20	83%
計	1,428	100%	1,501	100%	73	105%

※ 金額は億円単位に四捨五入しております。

# [補足資料] 事業部門別売上高（第3四半期累計）

	2015年度 第3四半期累計 (2015年4~12月)		2016年度 第3四半期累計 (2016年4~12月)		前年同期比	
	(億円)	構成比 (%)	(億円)	構成比 (%)	(億円)	伸長率 (%)
コネクタ	1,283	90%	1,356	90%	73	106%
UIS	62	4%	59	4%	-3	95%
航機	77	5%	81	5%	3	104%
その他	6	0%	5	0%	0	86%
計	1,428	100%	1,501	100%	72	105%

	(億円)	構成比 (%)	(億円)	構成比 (%)	(億円)	伸長率 (%)
国内	388	27%	415	28%	27	107%
海外	1,040	73%	1,085	72%	45	104%

※ 金額は億円単位に四捨五入しております。



# [補足資料] 事業部門別営業利益（第3四半期累計）

	2015年度 第3四半期累計 (15年4～12月)		2016年度 第3四半期累計 (16年4～12月)		前年同期比	
	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
<b>コネクタ</b>	<b>206</b>	16.0%	<b>112</b>	8.2%	<b>-94</b>	54%
<b>UIS</b>	<b>8</b>	13.7%	<b>5</b>	9.0%	<b>-3</b>	62%
<b>航機</b>	<b>-10</b>	-12.8%	<b>-7</b>	-8.8%	<b>3</b>	—
配賦不能 他	<b>-34</b>	—	<b>-31</b>	—	<b>3</b>	—
<b>全社</b>	<b>171</b>	11.9%	<b>79</b>	5.2%	<b>-92</b>	46%

※15年度、16年度第3四半期の(%)は売上高営業利益率

※前期比の(%)は伸長率

※金額は億円単位に四捨五入しております。